

児童発達支援事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 令和元年 12月 20日

事業所名：多機能型事業所 てらす

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	○			個別に訓練したり、集団で活動したり、静養したりするスペースをしっかりと分けている。	8				走り回れるスペースがおあるので、いいと思います。専門知識がないのでわかりません。動き回るのが好きなので、動き回れるスペースがあつて助かります。外遊ぶも好きなので、もっと外でも遊べるようなスペースが欲しいとは思っています。	・国の指定基準を満たしたスペースの確保をし、活動スペースとして提供させていただいています。
	2 職員の適切な配置	○				7			1	一人一人についてくれるのでいいと思います。専門知識がないのでわかりません。	・国の職員配置指定基準を満たした職員数を配置しております。外遊びに行く際は、室内の職員、室外に行く職員を確保できているのでご安心ください。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	○			車いすのスロープなども設置している。可能な限り、活動場所と活動内容が一対一対応になるように工夫している。	5			3	専門知識がないのでわかりません。	・当施設は、車いすやバギーを使用している利用者もいるため、多目的に場所を使っております。しかし、利用者の特性によっては、活動場所と活動内容が一対一対応になる方が、分かりやすく、落ち着いて過ごせる方もいるため、可能な限り工夫しております。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	○			朝、晩と掃除を行い、消毒も行っている。	6	2			おもちゃ等が多くあり、飽きが来ないのでいいと思う。	朝、帰りと掃除を行っておりますが、これから感染症も増える時期なので、掃除の際に、今以上に消毒もしっかり行ってまいります。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	○			月に一度、児童発達・放課後等デイサービスで個別支援会議(ミーティング)を実施している。参加できなかった職員には後日伝え、情報共有を行っている。						継続して行っています。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施			○	第三者による外部評価は実施していないが、愛媛県からの指導監査を受けている。						
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	○			ミーティングの中で勉強会を月に1度程度行ったり、研修会に参加したり、新たな資格取得を行ったりしている。						継続して行っています。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	○			お迎えの際に直接ニーズや課題について話をし、半年ごとに支援計画を作成している。	8				とても丁寧です。	継続して行っています。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	○			運動発達面は作業療法士が、言語発達面は言語聴覚士が中心となって支援計画を作成している。	7			1		可能な限り継続して行っています。
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	○			個々の状況に応じて、新版K式発達検査などの発達検査やS-S法(国リハ式言語発達遅滞検査)、構音検査、L-Cスケール(言語-コミュニケーションスケール)、質問-応答関係検査などを使って検査を行い、併せて日々様子を行動観察し、保護者、学校などの関係機関から様子を伺って、支援計画を作成している。						継続して行っています。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
適切な支援の提供 (続き)	4	○			ミーティングの中で、個別支援計画について話をする時間を設けて、実際の支援につなげている。	8					継続して行っています。
	5	○			個別訓練と調整しながら、活動のプログラムの立案を行っている。						制作は毎月テーマを決めて保育士が作成している。手順書も用意してもらい、わかりやすい
	6	○			日々の活動とは別にレクリエーションを行い固定化しないようにしている。また、利用者の反応を基に改善している。	4	2		2		継続して行っています。
	7	○			休日、長期休暇は、営業を行っていない。平日には、個別の訓練や遊びの中で運動の訓練を行い、制作活動で個々に作品作りをしている。						
	8	○			朝礼に参加できなかった職員には、個別に声掛けをしている。						
	9	○			支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化						
	10	○			日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施						
	11	○			定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し						
関係機関との連携	1	○			児童発達支援は支援会議が開催されたことがない。通われている園に様子を見に行き、こちらにも来てもらい支援についての助言を行うことはある。						
	2				(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施						
	3				(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携（続き）	4	○			直接、送迎の際などに会って話をしたり、電話をしたり、文書にて連絡調整を行っている。						
	5	○			希望があれば、引き継ぎ書を作成している。						
	6	○			相談事業所からの紹介等で児童発達支援センター等を利用して、引き継ぎ書や今までの様子などをお話しさせてもらったり、研修会へは積極的に参加している。						
	7		○		児童館の利用など望んでいない方もいた。	3		1	4		保護者型の意見にあるように望まれていない方もいるようなので、様子を見ながら行事を取り入れていく式検査います。
	8			○	訓練を療育の中で行っているため、実際のところ地域に向けた事業まで中々手が回すことは難しい。						
保護者への説明責任・連携支援	1	○			契約の際に説明をし、変更があった場合はその都度文書で伝えている。利用時にかかった料金は明細を発行して、保護者に確認をしてもらっている。	8					継続して行っています。
	2	○				7	1				より丁寧に心がけていきたい。
	3	○			ペアレント・トレーニングの講習会に参加し、日々の保護者支援に役立っている。	5	1	1	1		直接、ペアレント・トレーニングは取り組んでいませんが、自宅や学校、当施設で見られた気になる行動などについて話し、当施設で行った支援など助言ができることがあれば、積極的に話していきたい。
保	4	○			気になることがあった場合は、直接話をして伝えている。	8				どんな様子で過ごしていたかを毎回きちんと伝えてくれます。	継続して行っています。
	5	○			直接話をするなどして、助言や支援を行っている。	7	1			こどもたちをよく観察してくれていて、こうしたらいいとアドバイスをしてくるので嬉しいです。	随時、相談を受け付けています。今後も相談しやすい雰囲気作り等に配慮していきたいと思います。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援（続き）	6			○	望んでいない利用者の方もいた。		1	2	5	併用利用の方が多く、登録人数が多いので、中々実施は難しいのではないかとと思われるが、希望があるようならば、検討していきたい。	
	7	○							8	そういうことになったことがない。	苦情については第三者委員会を設置している事、苦情窓口の職員等の説明を契約時にしています。また普段から意見や要望などを言いやすい雰囲気作りにも努めています。
	8	○					8				視覚支援（絵カードやホワイトボード、顔写真等）を用いての情報伝達を行っています。
	9	○						2	6		HPとフェイスブックにて活動の様子などを載せており、希望表や行事予定などで、連絡事項などの情報について発信しております。
10	○					4			4		契約時に個人情報の取り扱いについて説明をし、取り扱いについては管理の徹底に努めています。
非常時等の対応	1	○			職員間では周知しているが、保護者に周知はできていない。	4	1		3		・同建物内の生活介護と就労移行支援と共有の緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル、非常災害対策計画を策定して職員間で共有しています。 ・看護師が常勤しており、重心の利用者の方がいるため、学校や家庭にて、感染症が発生した際には、電話にて情報収集をさせていただいております。
	2	○				3		1	4		・契約時に重要事項説明書にて、防災計画を作成し、計画通り実施していることをお伝えさせていただいております。また、実際のマニュアルは、当施設の玄関にてラミネートしていつでも観覧できるようにしております。そして、避難訓練も毎年春と秋に実施しておりますが、午前中に実施しているため、周知いただけるよう努めてまいります。なお、避難場所は平井公園となっております。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
非常時等の 対応 (続き)	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	○			虐待防止に関する研修会を定期的 に開催し、適切な対応を心がけてい ます。						
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織 的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に 説明・了解を得た上での児童発達支援計画又 は放課後等デイサービス計画への記載	○			身体拘束に関しては、基本行わない ことを説明し、一人で建物から外に 出してしまう恐れのある利用者の方が いるときは玄関のドアの鍵を閉めさ せてもらうことを契約時に説明してい る。						
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の 指示書に基づく適切な対応	○			医師の指示書と保護者の話を聞き、 除去、代替するなど適切な対応を とっている。						
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での 共有の徹底	○			作成した後は、朝礼や終礼で発表 し、職員間で情報共有するとともに、 再発防止に努めている。						